

福岡県農業大学校 平成29年度外部評価目標

2017/4/8

評価テーマ	農業大学校のPR、募集活動
重点目標	就農意欲の高い学生・研修生の確保に向けた受験者数の増加
目 標	養成科受験者数70(昨年度48)、研修科受験者数25(昨年度19)
実 績	

	従来からの取り組み(継続中)	H28 実績値	新たな取組(29年度から)	29年度取組計画	H29 目標値
共 通	○学校要覧の作成 (2,000部作成、167高校+150関係機関へ送付)	2,000部		○学校要覧の作成 (2,000部作成、167高校+150関係機関へ送付)	2,000部
	○テレビ番組での報道 農業大学校での研修、実習内容をPR	2件		○テレビ番組での報道 農業大学校での研修、実習内容をPR	2件
	○農業関係新聞報道 ・農家留学研修・流通市場研修など特色ある研修をPR ・オープンキャンパスや高校との連携による実習等 ・社会人からのUターンなど研修生の就農状況をPR	1件		○農業関係新聞報道 ・農家留学研修・流通市場研修など特色ある研修をPR ・オープンキャンパスや高校との連携による実習等 ・社会人からのUターンなど研修生の就農状況をPR	2件
	○一般新聞の報道 ・社会情勢の変化に対応した農業施策の中での農業大学校の取組を紹介	1件		○一般新聞の報道 ・社会情勢の変化に対応した農業施策の中での農業大学校の取組を紹介	1件
○入学式・卒業式・学生募集等のマスコミへの情報提供 後継人材育成室を通じ県政記者クラブへ9回記者投げ込み	9回		○入学式・卒業式・学生募集等のマスコミへの情報提供 後継人材育成室を通じ県政記者クラブへ10回記者投げ込み	10回	
○ホームページの拡充 H28年10月～ ・受験に関する問い合わせをタイムリーにわかりやすく明示 ・保護者、企業の方等対象別に窓口から情報を発信 ・キャンパスライブ等学生に興味のある情報で充実した学校生活をアピール ・学校行事の情報発信	26回		○ホームページの拡充 ・受験に関する問い合わせをタイムリーにわかりやすく明示 ・保護者、企業の方等対象別に窓口から情報を発信 ・キャンパスライブ等学生に興味のある情報で充実した学校生活をアピール ・学校行事の情報発信	30回	
			○専門職業大学への移行を研究する 経営意識の高い担い手の確保のため、政府が創設を目指す専門職業大学(2年・3年・4年制)について、文部科学省の制度やメリット・デメリットを確認し、移行について研究する。	○専門職業大学への移行を研究する	一式
			○IT機器を利用した高度な学習の実施 視聴覚室の改修を行い、LAN配備及びプロジェクター・スピーカーの機能向上により高度な学習を実施する。	○IT機器を利用した高度な学習の実施	一式

	従来からの取り組み(継続中)	H28実績値	新たな取組(29年度から)	29年度取組計画	H29目標値
養成科	○オープンキャンパス告知のチラシ配布 (2,000部作成、関係機関(150)に送付+ 高校訪問時に配布)	2,000部		○オープンキャンパス告知のチラシ配布 (2,000部作成、関係機関(150)に送付+ 高校訪問時に配布)	2,000部
	○オープンキャンパスの実施 (7月中下旬に3回実施)	3回 77人		○オープンキャンパスの実施 (7月中下旬に3回実施)	3回 100人
	秋のオープンキャンパスの実施 予約制の個別相談形式 10月中旬に1 週間程度設定 10名参加	7人		秋のオープンキャンパスの実施 予約制の個別相談形式 10月中旬に1 週間程度設定 10名参加	10人
	○OFAR夢プランの実施 若手農業者の先進地研修と意見交換会 を開催	10校 57名	○OFAR夢プランの拡充 就農を目指す高校3年生に、農業大学校 のコース別の先進的な専攻実習を体験 させる。	○OFAR夢プランの拡充 ①1・2年生対象に若手農業者の先進地 研修 7月7日予定 ②3年生を対象に農大での専攻実習を体 験 7月12日予定 ①50名 ②10名参加	10校 60名
	○訪問高校数(118校) *A 必ず訪問する高校に 84校 農業系高校、過去3年間に入学者がいる 高校 青明学校等への入学者が一定 (その他の高校 11校)	118校 全高校 の		○訪問高校数(120校) *A 必ず訪問する高校に 84校 農業系高校、過去3年間に入学者がいる 高校 青明学校等への入学者が一定 ・その他の高校 2校	120校
	○学校紹介のチラシ(要覧の簡易版)	3,000部		○学校紹介のチラシ(要覧の簡易版)	3,000部
	○高校別ポスターの拡充	51校分		○高校別ポスターの拡充	40校
	○高校ガイダンスの参加	9校		○高校ガイダンスの参加	10校
			○施設改修による農大の魅力向上 ・野菜・花き・果樹・水田経営コースのハ ウスの施設改修の実施。 ・内部の環境制御装置(LEDランプ、硬質 フィルム)や高設ベンチ栽培システムの 導入等により高度な栽培試験が可能と なる。	○施設整備	一式
			○受験機会の拡大 ・推薦入学試験について、自営農業者希 望者のみではなく雇用就農希望者につ いても対象とする。 ・一般入学試験について、従来の12月に 加え3月にB日程を実施することで、学 力・意欲ある学生が、農大への受験が可 能となるようにする。	○受験機会の拡大	実施 実施
研修科	○福岡地区の就農相談会への参加 8月、1月に後継人材育成室主催の相談 会に参加。参加者数113人、相談者数30 人(2028年1月)	2回 113人		○福岡地区の就農相談会への参加 8月、1月に後継人材育成室主催の相談 会に参加。	2回 120人
	○北九州地区の就農相談会に新たに参 加 (H28年度 参加者数 30人)	1回 30人		○北九州地区の就農相談会に新たに参 加	1回 30人
	○入校希望者に対する個別相談 ・普及指導センターからの情報 (H28 年度 18件) ・推進機構からの情報 (H28年度 6 件)	18件 6件		○入校希望者に対する個別相談 ・普及指導センターからの情報 ・推進機構からの情報	20件 10件
			○農業経営確立塾の開催による研修科 の魅力アップ ・研修科を修了し就農後5～10年の農 業者のステップアップを目標に、経営管 理手法を学ぶ農業経営確立塾を開催す る。 ・カリキュラムは、経営管理・マーケティ ング・労務管理・財務管理等をテーマと する。 ・午後及び農閑期における集合研修や 動画を活用したオンライン研修を実施す る。	○農業経営確立塾の開催による研修科 の魅力アップ	一式